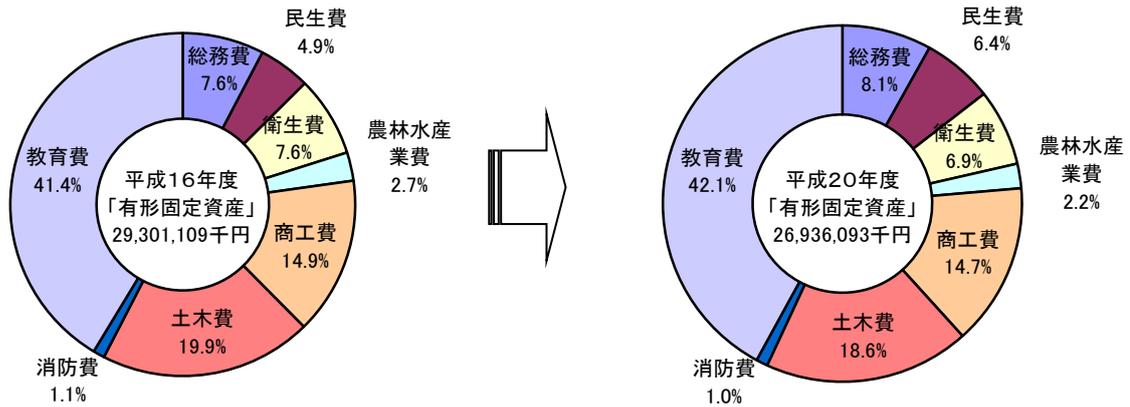
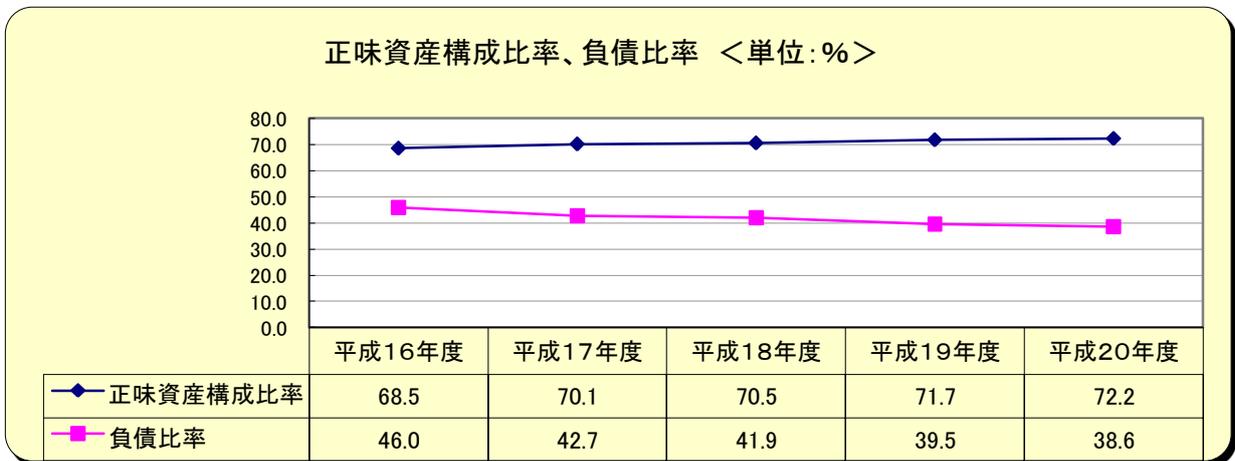


【有形固定資産の構成割合比較】



・教育費（学校・図書館・文化センター等）と土木費（道路・橋りょう等）で、全体の6割強を占めています。

【正味資産構成比率・負債比率推移】

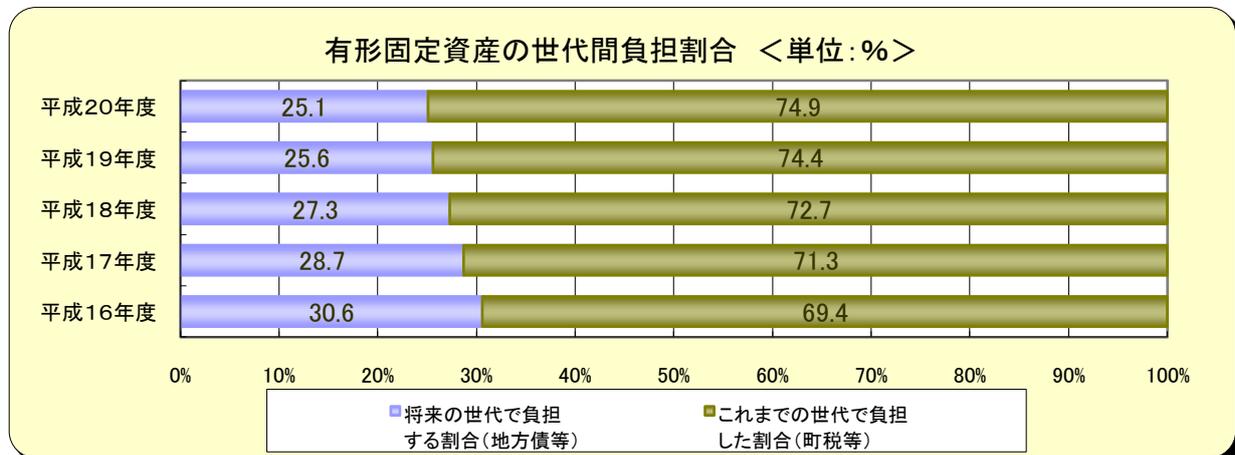


<正味資産構成比率> 割合が高い方が財政が安定しているといえます。

<負債比率> 割合が低い方が財政が安定しているといえます。

・ここ数年、地方債（借金）を起こして行う投資的事業を極力抑制し、起債残高の圧縮に努めたこともあり、財政状況が安定化傾向へ向かっていることがわかります。行財政経営プランにおける中長期的経営視点での事業執行が、比率改善に結びついています。

【有形固定資産の世代間負担割合推移】



・下諏訪町の有形固定資産は、地方債（借金）により資金を調達した割合が25.1%となっており、これは将来の世代で負担するものとなります。学校や道路などの資産は、長期にわたり使用されるため、世代間の適切な負担が求められるところです。